

港南造形タイムズ

第39号

全国高等学校総合文化祭 とやま2012創造の舞台-報告-

8月に富山県で『文化のインターハイ』と呼ばれる全国高等学校総合文化祭が開催されました。全国から2万人を超える高校生が参加し、様々な分野での発表や展示が行われました。総合開会式では、各都道府県の代表、さらに韓国、中国、ロシアの代表がふるさとをアピールし、ステージではそれぞれの郷土に伝わる歌や踊りが披露され、たくさんの文化に触れることができました。

美術・工芸部門の開会式では、富山県の五箇山民謡の披露がありました。また、鉛筆画で有名な木下晋さんの講演会では自身の作品と向き合う姿勢を学ぶことができました。

富山県民会館では、各都道府県代表生徒の作品404点が展示されました。自分と同じ高校生の完成度の高い作品を鑑賞し、そこで感じたことを今後自分の制作に生かし、高めていきたいと思いました。

交流会では、富山県立近代美術館でポスター展を鑑賞した後、ふるさとをアピールした風鈴の短冊作りを行いました。全国の高校生と交流できたことは大変貴重な経験となりました。

<3年 中島 清乃・総村 萌>



音楽部が銀賞を受賞

8月に開催された大阪府吹奏楽コンクール中地区大会で、音楽部が銀賞を受賞しました。今回の受賞は、部員数の少ない港南造形高校、咲洲高校、今宮高校、西成高校の四校が合同でチームを編成しコンクールに参加して得たものです。アンサンブルを合わせるための合同練習の場所や日数が限られる条件で、4校の生徒・顧問が心を一つに活動を続けた成果に心から拍手を送ります。

女子テニス部と卓球部が大阪実業総体で活躍

8月に開催された大阪府実業高校総合体育大会で女子テニス部と卓球部が入賞を果たしました。

テニス部 女子団体3位：品川千陽、池田彩乃、井上佳代、大野真由紀

卓球部 女子シングルス優勝：澤岡遥 女子シングルス準優勝：仲村海音

女子団体準優勝：澤岡遥、富山真帆、浅野みなほ

女子団体3位：仲村海音、庄司理子

創作活動で大きな成果をあげました ～学展、全総文、高校展～

《学展》

佐田涼香さん（2年生 絵画部）が学展（全日本学生油絵コンクール）で大賞を受賞しました。

学展は小学部・中学部・高校部・大学OB部からなる公募展で、今年度の総出展作品数（人数）1884点（1785名）、入選作品数（人数）608点（561名）で、総入賞作品数（人数）は66点（66名）でした。そのなかで最も優れた作品1点に贈られるのが大賞です。



〈大賞 永い一日〉

《全国総合文化祭美術工芸部門展》

Bansu美奈さん（2年生 版画部）が全国総合文化祭美術工芸部門展で全国高等学校文化連盟賞を受賞しました。

《高校展》

第64回大阪府高等学校美術工芸展が8月7日から12日まで開催されました。

本校からの出品は328点で、優秀賞を18名が、奨励賞を74名が受賞しました。また、優秀賞のうち7名が、平成25年の全国高等学校総合文化祭美術工芸部門（長崎県で開催）の大阪代表に選出されました。

「アートと仕事」についての講演会

港南造形高校で学んだ美術造形の知識や技量をどのように将来に活かすのか、港南造形高校で学んだ美術造形の知識や技量を活かせる仕事はどんなものなのか。将来の仕事とそこへ至る筋道、そして、美術造形を^{みりょう}生業とする生き方を示してこそ、「美術造形への夢や希望を目標にかえ実現する学校」です。港南造形高校では、美術造形の専門高校として、「モノづくり」に加え「コトのデザイン」の教育にも取り組んでいます。

1学期末と2学期初め（8月下旬）に、「アートと仕事」をテーマとする2つの講演会を開催しました。

■ テーマ 環境・建築デザインの世界

～住居・インテリアから都市景観まで～

日 時 平成24年7月17日（火）13：30～15：00

会 場 本校南館 デザイン演習室

講 師 神戸芸術工科大学環境・建築デザイン学科 長濱 伸貴 准教授

■ テーマ クリエイティブな仕事とは

～人を幸せにするアート・デザイン～

日 時 平成24年8月28日（火）14：00～16：00

会 場 本校南館 デザイン演習室

講 師 京都造形芸術大学アートリンクセンター 石山 潤 主任研究員



<8月28日講演風景>